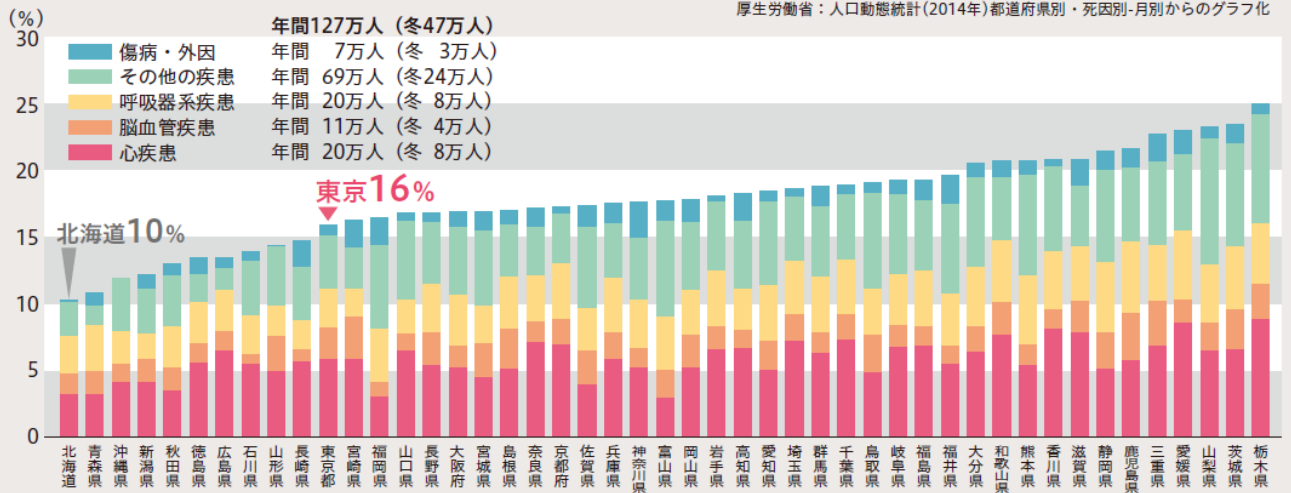


(参考)

特に危険な冬の住まい。実は暖かい地域の方が危ない?!

12月～3月の平均死亡者数は、4月～11月と比較して増加していることがわかっており、この傾向は、寒冷な地域よりも、温暖な地域の方が大きくなっています。これは、温暖な地域は、寒冷な地域に比べて断熱性能が高い住宅の普及が進んでおらず室温が低い傾向にあるためと考えられています。東京の冬季死亡増加率は16%と、北海道の1.6倍となっています。

冬季死亡増加率 (4月から11月の月平均死亡者数に対する12月から3月の月平均死亡者数の増加割合)



都内の断熱住宅普及率 (2018年度) (二重サッシ又は複層ガラス窓のある住宅普及率)

・全国平均：約30% ・東京都全体：約22% (23区：16～30%、多摩地域：21～32%)

出典：令和2年度 第4回 東京都住宅政策審議会企画部会 伊香賀委員提供資料より作成
https://www.juutakuseisaku.metro.tokyo.lg.jp/juutaku_kcs/pdf/r02_kikaku04/shiryo_04_12_4_1.pdf

出典：ゼロエミッション東京戦略 2020Update & Report